

ハピ
ミライデザイン会議
カム

豊後大野市

Sightseeing
観光

2013年9月に日本ジオパークに認定されたのを機に、農業中心だった豊後大野市が本格的に観光に力を入れ始めた。9万年前の大自然の恵みを生かし、一つの素材を結び付け、どう情報発信していくか。さまざまな分野で観光に携わる若手リーダー4人が、アドバイザーと共に地域の現状を見つめ直し、未来に向けた具体的な観光振興策について話し合った。



原尻の滝

「ついで」だけど「絶対」に

福岡では情報聞かない

安達 豊後大野市の観光振興のためにどうしたらいいか、さまざまなアイデアを出し合って未来へのヒントにしたいと思います。那賀さんは福岡で15年ほど働いていましたが、外から見た豊後大野市の印象は。

那賀 生まれは大阪で高校卒業まで大分にいましたが、豊後大野市の観光で思い付くのは原尻の滝ぐらい。福岡で豊後大野市の情報を聞くことはあまりなかったです。十分に情報発信されていなくていいかなと思います。

後藤賢 豊後大野市商工観光課で観光に携わってききましたが、知名度が低いという課題はあります。

和田 道の駅は比較的人が集まりやすい場所だけど、一つだと弱いので、市内の五つの道の駅と共同でスタンブラーなどを催し、人を呼ぼうとしてきました。ジオパークについては関心のある人が少ない。でも利用できる内容があるのに利用しない手はない。市内は高齢化が進んでいますが、観光を通して豊後大野市を好きになってもらえば、「住む」という人も出てくるんじゃないでしょうか。道の駅も観光客だけじゃなく、地元の人がたくさん買ってきて成り立っています。

若手リーダー
道の駅きよかわ直売所(夢市場)店長
和田 猛 さん

戦略品目をPRしたい

後藤む 豊後大野市は野菜の種類も数も豊富なのに、それを売り出していないのがもったいない。豊後大野を知らない人が多いので、まずは若い人を目を付けてもらうために、ちょっとした動画を作って豊後大野の情報を発信するとか、「豊後大野はここですよ」というところから知ってもらい、興味を持ってもらうようにしたいとい

けないと思います。ジュニア野菜ソムリエとしてはやっぱり野菜を推していきたい。豊後大野市には戦略品目があるので、まずはそれをPRできないかと考えています。

今の時期はピーマンが旬を迎えます。豊後大野にはピーマンが嫌いな人でも生でおいしく食べられるようなピーマンがあります。ぶんごおの野菜ソムリエクラブが中心となって、ピーマンを丸かじりしている動画などを作り、宣伝できないかと思っています。豊後大野市には温泉もなく、自分だったらあまり泊まりたいとは思いますが、久住や湯布院に泊まった人を連れてくるような感じでの観光振興はどうでしょう。よそに泊まった人の旅行コースに豊後大野市を組み入れられればいい。自然が豊富で、野草や薬草もたくさん生えているので、そういう物もお茶に加工して売り出すなどできると思います。

角田 県外の旅行会社を営業で回ると、ほとんどの人が「豊後大野を知らないし」、「ジオパークに認定されました」と言っても「ジオパークは阿蘇、島原でしょう」「豊後大野市だけをメインにするのは消費者に受けない、豊後大野に行く価値が見えてこない」と言われます。外から人に来てもらうには、ジオパークや既存の観光の素材に、食、体験、スポーツなど「プラス何か」を付けたいといけません。市内には各分野で活躍する観光リーダーがいるので、みんなでもっと掘り下げた動きをやっていく必要があります。旅行する人に「どうしたら来てくれますか」と問いつけながら、消費者目線で考えていかないと。

取りまとめ方の整備を

安達 どうすれば市外や県外からお客さんを呼んで観光につなげられるか。若者に豊後大野を好きになってもらうにはどうしたらいいかとい

う課題が出ています。

那賀 まずは地元の人が地元のを好きになり、自慢できるようになることが大事です。そのためには他の地域と交流する機会が増えるといい。自分たちが日頃当たり前だと思っていたものが、よその地域からすればすごく魅力的なこともあります。福岡県赤村では、田植えをしてホテルを見て1泊し、地元のおばあちゃんたちが作る料理を食べるとい体験を企画していますが、参加者の「食べ物おいしい」「田植えが面白い」「こんなに自然がきれいなお所があるんだ」という声を聞いて、地元の人にも「自分たちの地域はすごい所だ」と思えるようになっていきます。

和田 情報発信をするとき、フェイスブックやツイッター、ブログ、広告媒体、動画などいろいろありますが、どのタイミングでどう発信するかというのは、それぞれの立場でできていないと思います。

角田 道の駅は道の駅、里の旅公社は里の旅公社など、単体ではやっているけどつながりがあり見えます。個人の取り組みをまとめる役割が見えてこない」と言われます。外から人に来てもらうには、ジオパークや既存の観光の素材に、食、体験、スポーツなど「プラス何か」を付けたいといけません。市内には各分野で活躍する観光リーダーがいるので、みんなでもっと掘り下げた動きをやっていく必要があります。旅行する人に「どうしたら来てくれますか」と問いつけながら、消費者目線で考えていかないと。

和田 全部押しつけるつもりはないけど、期待しています。自分たち民間がすると角が立つこともあるので。

商業者が積極的に利用

那賀 「子どもたちが大きくなった時、こんな

豊後大野市で働いてほしい」とか、「市外の人からこういうふうに見られたい」とか、そういう話をどんどんみんなですべていって、だんだんつながりができて、それが利益につながります。「こうやりたい」という方向性が出てくると、「やりたくない」と言っていた人たちも協力するようになります。今日のハピカムが、今まで巻き込めなかった人を巻き込むきっかけになるといい。

後藤賢 豊後大野市でジオパークの取り組みを始めたきっかけは、市町村合併後、ばらばらだった町村を一つにまとめるためのキーワードが必要だったから。豊後大野の素晴らしさに気付かせてくれたのはジオパークの功績です。今後の豊後大野市はジオパークなしでは考えられない。野菜やお酒もジオパークと無関係じゃなく、「こういう大地があるからおいしい野菜ができる」「こういう大地を流れている水からお酒ができる」などストーリーが生まれるんです。

和田 ジオパークは観光資源としてはニッチだけど、コアな人を全国から呼んだらすごい数になる。今までは行政がジオパークの認定を取るために頑張ってきたけど、どちらかというと事業者は「何しよんかな」というスタンスでしたが、これからは事業者が積極的にジオパークを利用しないといけない。でも中には、ジオパークに興味がない人や、「好かん」と思っているアンチジオパークの人もあります。そういう人を何とか巻き込んで、いろんな取り組みができるようになるといい。隣県の熊本や宮崎と連携し、県をまたいだ取り組みもできないかかと考えています。

那賀 せっかくジオパークの認定を取ったなら、まずは隣の阿蘇と「阿蘇VS豊後大野」でジオパーク対決をしてはどうですか。地元が負けるのは嫌だから、アンチの人でも協力するかも。「阿蘇

を抜け」とか「九州一のジオパークになろう」とか、テーマを掲げるのも一体感が出ていいかもしれません。

角田 外から人を呼んで、豊後大野でお金を落としてもらうことを考えれば、別に豊後大野が一番でなくてもいいと思う。阿蘇や高千穂に行っ

たついでいい、ツアー途中でいいので、とにかく来てもらうことが大事で、まずは昼食を食べてもらう、道の駅で買い物をしてもらうというところからやっていかないと。豊後大野で昼食を食べてもらう仕組みを考えるなら、ジオパークプラス神楽など何か付加価値を付けたいといけません。

若手リーダー
ホテルますの井代表取締役
角田 英之 さん

パッケージで発信する

安達 その取っかかりとして、旅行者にとってパッケージをつくってもらうようにするのは行政の役目でしょうか。

角田 行政と民間がタッグを組んで、一緒に営業に行くと、「昼はここで食べて」「お土産はここで買って」と売り込んでいくといいと思います。ジオパークについて考えたとき、豊後大野は阿蘇、島原には負けるけど、体験を入れると他と肩を並べられる。市内の井筒河川公園にはきれいな川が流れ、多くの人が遊べるよう整備されています。そういったものをジオパークと結び付けて売り込むなど、新しい戦略でやっていくといいのでは。

後藤賢 里の旅公社も、奥岳川を下りする「ウォータージオツアー」などジオパークを活用した体験プログラムを実施することになっています。

安達 体験プログラムに、食や道の駅を巻き込んでバックにするのも可能ですね。食、体験、スポーツ、文化など、一つ一つは弱いけど、それをつないでパッケージングして、里の旅公社が中心となって民間に働き掛けて情報発信していくというのが一つの案ですね。

後藤賢 里の旅公社の名前は、「豊後大野市でしか体験できない、ゆつくり過ごせる旅」という意味で付けられました。豊後大野市に住む「人」と、神楽や神楽、獅子舞などの「伝統」と、五つの道の駅と六つの「R」の駅を「今」と定義して、三つを結び付けた観光を推進していきたい。

野菜スイーツ作りたい

和田 豊後大野市のお土産って何でしょう。合併前から町村で分かれて競い合ってきたので、「豊後大野市」というのがありません。**後藤む** 戦略品目の野菜を使ってスイーツができるんじゃないかと思っていて、開発しているところ。若い人はおいしい物があれば山の奥でも食べに行くので、観光にとって食は大事。ジオパークと食とお酒とジビエなどが全部うまくつながることが、一番、豊後大野らしい観光振興につながるんじゃないかと思っています。それを里の旅公社につないでもらえるといいですね。おくぶんご応援団も連携を取ってやっていけるといい。

後藤賢 道の駅の酒まんじゅうはお土産になりません。

和田 道の駅きよかわの直売所の売り上げナンバーワンは酒まんじゅうです。お土産になるようなパッケージを考えたいと思っています。

後藤む 酒まんじゅうの生地を使ったピザとか、和風パフェに酒まんじゅうを載せてみるとか、酒まんじゅうを使って何かできないかとは思っています。

角田 いいものはたくさんあるけど絞り切れていないですね。

和田 地元の人が「これ」と言えるものがないのかも。

那賀 この会議で何が一番決めなくて、でも「豊後大野市とは」というものを作ろうということだけでも決まればいい。それを今日から徹底的に話し合うことが重要です。結論を焦る必要はありません。

安達 「豊後大野のこれは外せない」と言えるものが出てくると思います。

那賀 今は自虐的なコピーがはやっているから、「立ち寄りでもいい、ついででもいい、でもついでに寄るなら豊後大野市です」というものでも、それはそれで「豊後大野市のこれ」になります。市民の誰に聞いても「豊後大野市は特にこれ」というものはないけど、ついでに寄るにはすごくいいですよという答えが返ってくれば、それはもう一つのキーワードです。

オンリーワンになる

安達 ミライキーワードを考えていきましょう。**角田** まず来てもらうために、ナンバーワンじゃなくて「オンリーワン」になるとか。

和田 「里の旅」「ついでに」「ついでの旅」とか。皆さんが旅行する選択に何とか豊後大野市を滑り込ませたい。「豊後大野は外せないよな」といわれるようなオンリーワンにならないと。

安達 観光客に立ち寄りたと思ってもらうために何を伸ばしていけばいいでしょう。

後藤賢 「また会いたい」と思わせるような人とのつながりじゃないでしょうか。自分は神楽をやっていますが、神楽に魅せられて豊後大野に移住してきた京都の人があります。「人のつながりで人が来るんだ」と思った出来事でした。体験プログラムにも地域の人のと触れ合いを織り交ぜています。ついでに来てもらった人のハートをがっちりつかむような交流ができればいい。

後藤む それができればすごいですね。

後藤賢 里の旅公社は、今まで観光に携わっていなかった人も一緒になってやっていくということでも設立されました。ついでに来てくれた人を、オール豊後大野でおもてなししたい。

ちょうどいい旅行距離

和田 「旅のついでに」で、豊後大野には絶対立ち寄る」となれば、いずれその中から豊後大野が目的に来る人も出てくると思います。

角田 ジオパークを結ぶサイクリングイベントなどを開くのもいいんじゃないですか。コース沿いに野菜ソムリエが地元の料理を提供する店を出すとか。

安達 自転車大会やロードレース大会などを開催している所には、ものすごい数の人が来ています。市内には坂も結構あるのでいいコースになると思います。

後藤賢 ジオパークで起伏が激しいですね。これまでは市がやるイベントが多かったけど、民間が絡めば収入の面も含めて広がります。

角田 福岡県赤村の田植え体験などは豊後大野市でもできることです。福岡からの距離も、旅行の距離としてちょうどいい。阿蘇にも別府にも立ち寄れる位置にあって、豊後大野に温泉がなくて、帰りに別府で入ってもらうこともできます。大分県内だけでなく周辺の地域とも連携しながら、とにかく人に来てもらうようにしたいです。

コーディネーター
大分合同新聞記者
安達 博樹

日本一の水中鍾乳洞

稲積水中鍾乳洞

心休まる・・・青の世界

※沖縄県水科学技術研究所調べ(日本最長)

仏の里庭園

稲積水中鍾乳洞を取り巻く庭園には「稲積昇龍大観音」を中心に「白蛇堂」「弘法の滝」「巨龍霊泉」「鯉やアイガモの池」など様々な見所があります。

阿部商店

昭和タイムトリップ館
映画館や喫茶店、駄菓子屋、スナックなど15店が並ぶ昭和の町並みを再現!
展示品の数は1万点以上!

稲積白山川キャンプ場

＜夏の宿泊予約受付中＞
名水100選の白山川源流で、自然を満喫! 全18棟のコテージ(全室エアコン完備)川遊びやバーベキュー、夜は花火をお楽しみください!

国広富之 絵画特別展 開催

「噂の刑事トミーとマツ」で有名な俳優、国広富之さんの個展を大分で初めて開催します! 会期中はご本人も時々美術館を訪問予定。ぜひご来場ください。

期間／7月19日(日)～9月30日(水) 予定
会場／稲積水中鍾乳洞施設内 開世美術館



Profile
国広富之 Kunihiro Tomiyuki
1976年京都学芸大学経済学部を卒業後、松浦竹夫演劇研究所で演技の基礎を学び、1977年TBSテレビ「岸辺のアルバム」でデビュー。「噂の刑事トミーとマツ」「ふそろいの林檎たち」「失楽園」など数多くのドラマに出演するほか、舞台や映画でも活躍。1980年頃より独学で絵を描き始め、各地で個展を開催し好評を得ている。1993年には「国広富之画集」も出版。絵筆をとって25年、ますますアートを楽しんでいる。

開世美術館

通常は安藤広重・葛飾北斎の初版彫りの版画をはじめ国内外の有名画家・タレントたちの作品コレクションが250点以上並んでいます。上記会期中は「国広富之 絵画特別展」を開催いたします。



夏、涼みに来ませんか?

入場料	大 人 1,200円	中・高生 800円
	大学生 1,000円	4才～小学生 600円

■営業時間／9:00～17:00(夏季は延長営業)年中無休
〒879-7263 豊後大野市三重町中津留300

Tel.0974-26-2468

稲積水中鍾乳洞

検索